

これまでに食生活改善アプリ「あすけん」
を利用された方へ

【学術研究において過去の食事記録データ等の使用のお願い】

この度、金沢大学融合研究域融合科学系では「栄養摂取状況調査へのアプリケーション利活用の有効性に関する検証研究」という学術研究を行います。

〈研究の背景・目的・意義〉

現在、国民の栄養摂取状況を把握するために厚生労働省を主体に国民・健康栄養調査が行われています。例年11月に全国の約11,000単位区内の世帯約30万世帯と世帯員約72万人を対象に、日曜日・祝祭日を除く1日の食事記録を行うというものです。調査方法は計量カップなどを用いて測定する記録方法で、食事調査法の中では最も真の値に近いなどのメリットがあります。一方で、対象者の負担が大きい点や調査期間中の食事が通常と異なる可能性がある点などの課題もあります。

本研究では、栄養摂取状況調査へのアプリケーション利活用の有効性に関する検証研究を行います。本研究調査と既存の栄養摂取状況調査を比較することで新たな側面での実態を検証すること目的としています。

なお、この研究は金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、金沢大学融合研究域長の承認を得て行っているものです。

〈対象者情報〉

2021年11月1日～2023年11月30日までに「あすけん」を利用された15歳以上の成人の方

ただし、医療・研究機関を含め、特定の事業者と紐づいたアカウントを利用している方のデータは使用いたしません。

〈研究機関ならびに対象〉

金沢大学融合研究域融合科学系および株式会社 asken

〈研究の方法〉

本研究では、あすけん利用者の食品・栄養素摂取状況を収集し栄養実態を検証することを目的としています。収集データは2021年11月1日～2023年11月30日までにあすけんを利用した方の情報を使用させていただきます。

〈個人情報保護への配慮〉

本研究では個人が特定されないよう匿名化を行い個人情報に関して厳重に管理します。また、調査研究の結果は学会や医学雑誌などに発表されることがありますが、利用者の個人情報などが公表されることは一切ありません。

※個人情報保護委員会が提示する「学術研究分野における個人情報保護の規律の考え方」に基づき、個人情報の取り扱いについてこの法律の規定を遵守します。

〈報酬について〉

利用者への新たな検査や費用が生じることはありません。なお、データを使用させていただいた謝礼もありません。

〈解析結果の開示について〉

本研究で得られた結果については、利用者の開示することは原則ありません。（学会発表や論文掲載にて公表します）

〈研究期間〉

本研究の期間は金沢大学医学倫理審査委員会の承認日から2026年3月31日までです。

〈研究に用いる情報〉

以下の利用者情報

生年月日、性別、身長、体重、各栄養素・食品群別摂取量などあすけんアプリから取得可能な情報（個人を識別できる情報は除きます）

〈予想される利益と不利益について〉

本研究への直接の利益はありません。予測される不利益として利用者情報の流出の可能性はゼロではありませんが、そのような事態にならないようデータの取り扱いには細心の注意を払います。

〈研究計画書などの資料の入手について〉

本研究の研究計画書などの資料が欲しい、またはご覧になりたい場合は研究に関する窓口にお問い合わせ下さい。

〈知的財産権について〉

本研究により知的財産権が発生した場合も利用者の方に知的財産権は発生しません。

【研究責任者】

金沢大学 融合研究域融合科学系 米田隆

本研究について詳しく知りたい方は下記の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

金沢大学附属病院 研修医・専門医総合教育センター

研究分担者：米谷充弘

T E L : 072-265-2778